

## 別添資料

別添資料 1. 個人情報を含むデータ活用検討のためのワークシート（解説）

別添資料 2. 姫路市の行政情報分析基盤に対する個人情報リスク評価（解説）

別添資料 3. 西宮市の個人情報保護評価書（全項目評価書）（解説）

別添資料 4、5. データアカデミーの教材・資料等（解説）

別添資料 4. データアカデミーの教材・資料等（データ分析編）

別添資料 5. データアカデミーの教材・資料等（サービス立案編）

別添資料 6. データアカデミー実施記録（解説）

## 別添資料 1. 個人情報を含むデータ活用検討のためのワークシート（解説）

### 1. 目的

個人情報を含むデータ活用を検討する際に、最低限、確認すべき事項を整理するためのワークシートを作成しました。別添資料 1「個人情報を含むデータ活用検討のためのワークシート」をご参照ください。

このワークシートの必要項目を埋めながら、データ保有部署、個人情報保護所管部署、情報システム所管部署などと協議をすることで、共通の観点での議論・検討がしやすくなり、調整が円滑に進むことが期待できます。

### 2. 使い方

#### (1) 目的

最初に、データを活用する目的を明らかにします。記入する項目は以下のとおりです。

表 5-1 目的の明確化

項目	内容
個人情報を活用したい部署	データを活用したい部署名を記入します。
活用の目的・具体的方法	データを何に、どのように使うのか、できるだけ具体的に記入します。必要に応じて図などをつけるとよりわかりやすくなります。
「統計目的」か「統計目的以外」か	データの活用が、統計処理した上での分析などが目的かどうかを明らかにします。
「利用」か「提供」か	内部利用か、第三者への提供かを明らかにします。

#### (2) 活用したい個人情報の明確化

次に、活用したい個人情報を明らかにします。記入・検討する項目は以下のとおりです。

表 5-2 目的の明確化

項目	内容
活用したい個人情報	活用したい個人情報を記入します。
個人情報保有部署	その個人情報を保有する部署を記入します。
個人情報取扱事務名	その個人情報の取扱事務名を記入します。

項目	内容
当該事務に記載されている目的	取扱事務に記載されている目的を記入します。
今回の活用は目的の範囲内か	個人情報保有部署等と協議して、今回の活用が取扱事務の目的の範囲内かどうかを判断します。
その理由	判断した際の理由を記録しておきます。
活用にあたっての条件	活用にあたっての条件があれば記入します。

### (3) 個人情報保護条例の目的外利用

活用したい個人情報が、個人情報取扱事務の目的の「範囲外」だった場合、個人情報保護条例の目的外利用が可能かどうかを検討します。記入・検討する項目は以下のとおりです。

表 5-3 目的外利用の可能性の検討

項目	内容
個人情報保護条例の目的外活用の条項	個人情報保護条例の目的外利用・提供に関する条文を記入します。
今回の活用が目的外として認められるか判断	個人情報保護所管部署等と協議して、目的外利用が可能かどうかを判断します。
その理由	判断した際の理由を記録しておきます。
活用にあたっての条件	活用にあたっての条件があれば記入します。

### (4) その他関連法令等の確認

個人情報保護条例以外で、利用に関する法令等がないか確認しておきます。ある場合は、以下の項目を記入します。(2)の個人情報の明確化の段階で、一緒に行います。

表 5-4 その他関連法令等の確認

項目	内容
関連法令による利用制限の有無	関連法令等に利用制限の有無について記入します。
所管部署	利用制限がある場合は、関連法の所管部署を記入します。
活用可否の判断	関連法の所管部署等と協議して、データの活用が可能かどうかを判断します。
その理由	判断した際の理由を記録しておきます。
活用にあたっての条件	活用にあたっての条件があれば記入します。

### (5) データ活用に必要な手続の明確化

データ活用に必要な庁内手続を明らかにしておきます。主な手続としては、個人情報活用関係と、情報システム関係などが挙げられます。

表 5-5 その他関連法令等の確認

項目	内容
個人情報活用関係の庁内手続	個人情報活用関係の庁内ルールや必要な手続を明らかにしておきます。
情報システム関係の庁内手続	情報システム関係の手続についても明らかにしておきます。

## 3. 活用例

### (1) 実証で活用した主な個人情報に関してワークシートを活用した場合

- ・千葉市実証ユースケース①
- ・千葉市実証ユースケース②
- ・千葉市実証ユースケース③
- ・姫路市実証ユースケース

### (2) ほかの実証団体で同様の検討を行うことを想定した場合

- ・千葉市実証ユースケース①（姫路市の場合）
- ・千葉市実証ユースケース②（姫路市の場合）
- ・千葉市実証ユースケース③（姫路市の場合）
- ・姫路市実証ユースケース（千葉市の場合）

## **別添資料 2. 姫路市の行政情報分析基盤に対する個人情報リスク評価 (解説)**

姫路市では、行政情報分析基盤に対する個人情報リスク評価（PIA）を作成しました。  
別添資料 2「姫路市の行政情報分析基盤に対する個人情報リスク評価」をご参照ください。

### 別添資料 3. 西宮市の個人情報保護評価書（解説）

西宮市では、庁内共通の分析用基盤「J-storage」の整備にあたり、PIA（Privacy Impact Assessment：プライバシー影響評価）を実施することとしました。PIAの実施に当たっては、西宮市がマイナンバー制度導入時に作成した「特定個人情報保護評価（全項目）ガイドライン」を準用しました。別添資料 3-1 及び 3-2 をご参照ください。

（ 別添資料 3-1. 西宮市「J-Storage」における PIA の実施について  
別添資料 3-2. 西宮市個人情報保護評価書（全項目評価書） ）

## 別添資料 4、5. データアカデミーの教材・資料等（解説）

データアカデミーの計画や実施の際に使う資料や教材を作成しました。データアカデミーの目的（データ分析またはサービス立案）により、内容がやや異なります。別添資料 4 又は 5 のうち目的に合うものをご使用ください。

- （  
 別添資料 4. データアカデミーの教材・資料等（データ分析編）  
 別添資料 5. データアカデミーの教材・資料等（サービス立案編）  
 ）

表 データアカデミーで使用する資料・教材

種類（目的）	概要	資料番号
データ分析編	データから現状や課題を明確化することを目的とする場合。	別添資料 4
サービス立案編	新しい行政サービスの立案や既存の行政サービスの改善などを検討することを目的とする場合。	別添資料 5

表 データアカデミーで使用する資料・教材等

使用時期	教材名	資料番号
準備	研修全体設計方法 （データ分析型・サービス立案型共通）	データ分析型：別添資料 4-1 サービス立案型：別添資料 5-1
	研修目的・効果測定シート （データ分析型・サービス立案型共通）	データ分析型：別添資料 4-2 サービス立案型：別添資料 5-2
	詳細計画シート	データ分析型：別添資料 4-3 サービス立案型：別添資料 5-3
研修実施	研修資料	データ分析型：別添資料 4-4 サービス立案型：別添資料 5-4
	講師が研修で留意すべきポイント （データ分析型・サービス立案型共通）	データ分析型：別添資料 4-5 サービス立案型：別添資料 5-5
	基礎知識教材 （データ分析型・サービス立案型共通）	データ分析型：別添資料 4-6 サービス立案型：別添資料 5-6
	効果測定アンケート	データ分析型：別添資料 4-7 サービス立案型：別添資料 5-7
振り返り	振り返りシート （データ分析型・サービス立案型共通）	データ分析型：別添資料 4-8 サービス立案型：別添資料 5-8

## 別添資料 6. データアカデミー実施記録（解説）

データアカデミーは、2017 年度に 11 箇所 17 団体、2018 年度に 9 箇所 22 団体、それぞれ実施しました。各回の実施記録を別添資料 6 に掲載していますので、ぜひご参照ください。

表 2017 年度 総務省データアカデミー実施概要

地域	参加団体	テーマ	資料番号
湯沢市 (秋田県)	湯沢市	転出率に歯止めが効かない、メイン通りに賑わいが無い	別添資料 6-1
茂原市 (千葉県)	茂原市	字ごとに分けした人口推移検討	別添資料 6-2
鎌倉市 (神奈川県)	鎌倉市	福祉・要介護などの情報を利用した分析	別添資料 6-3
裾野市 (静岡県)	裾野市	市民意識調査を利用したアンケート調査	別添資料 6-4
賀茂地区 (静岡県)	静岡県、下田市、東伊豆町、河津町、西伊豆町、松崎町、南伊豆町	移住者データと取り扱い	別添資料 6-5
日進市 (愛知県)	日進市	数十年後の市の課題の分析	別添資料 6-6
枚方市 (大阪府)	枚方市	人口推計と定住について分析	別添資料 6-7
神戸市 (兵庫県)	神戸市	高齢者の居場所情報を GIS で活用	別添資料 6-8
芦屋市 (兵庫県)	芦屋市	癌・メタボ健診率と、防災計画	別添資料 6-9
宝塚市 (兵庫県)	宝塚市	検診率と情報展開の分析	別添資料 6-10
生駒市 (奈良県)	生駒市	ニュータウン世代の住民動向の分析	別添資料 6-11



表 2018 年度 総務省データアカデミー実施概要

地域	参加団体	テーマ	資料
会津若松市 (福島県)	会津若松市	働き方改革のためのデータ利活用	別添資料 6-12
千代田区 (東京都)	千代田区	人優先でユニバーサル・居心地の良い市街地の機能更新	別添資料 6-13
板橋区 (東京都)	板橋区	データを利活用した公共施設マネジメント	別添資料 6-14
春日井市 (愛知県)	春日井市	小学生の地域バランスが悪い、防犯に効果がある対策	別添資料 6-15
草津市 (滋賀県)	草津市	地区別要因の中に、要介護の割合が高くなっている有意な要因があり、それを解消する	別添資料 6-16
芦屋市 (兵庫県)	芦屋市	健康無関心層へのアプローチ、健康診断受診のハードルが高い	別添資料 6-17
播磨圏域 (兵庫県)	姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、たつの市、稲美町、播磨町、太子町、上郡町	播磨圏域内で、若者が大阪圏・神戸市などの圏域外に流出し、大幅な社会減となっている	別添資料 6-18
安来市 (島根県)	安来市	財源の減少、少子高齢化と人口減少に備え、施設の集約が必要だが、対象施設が定まっていない	別添資料 6-19
福岡市圏域 (福岡県)	福岡市、糸島市、福津市、古賀市、宗像市	広域での帰宅困難者支援	別添資料 6-20